

一般入学試験

募集人員：前期日程・後期日程 合わせて60名

前期日程は学力試験、後期日程は小論文試験、面接試験及び書類審査により入学者を選抜します。

1 出願資格

次のいずれかに該当する女子とします。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2014年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2014年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2014年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2014年3月31日までに修了見込みの者
5. 専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び2014年3月31日までに合格見込みの者で、2014年3月31日までに18歳に達する者
8. 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2014年3月31日までに18歳に達する者

2 入学検定料

- 30,000円

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関（ゆうちょ銀行は除く）より電信扱いで振込んでください。

振込期間	前期日程	2013年12月24日（火）～ 2014年 1月22日（水）
	後期日程	2014年 2月12日（水）～ 3月 3日（月）

振込依頼票（A票）、領収書（B票）、志願票（C票）は一枚綴になっていますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに入学検定料を添えて銀行等の窓口へ提出してください。振込みの後、銀行等の収納印（B・C票とも）があることを確認してください。B票は領収書ですので大切に保管してください。

3 出願手続

- 出願期間：前期日程 2014年 1月 6日（月）～ 1月23日（木）
後期日程 2014年 2月17日（月）～ 3月 4日（火）

以下の書類を本学所定の封筒に封入のうえ、書留で郵送してください。締切日の17:00までに必着です（消印有効ではありません）。窓口受付は行いません。本学において出願書類を確認・受付のうえ、受験票を受験者に郵送します。試験2日前になっても受験票が届かない場合は、本学までお問い合わせください。

入学試験志願票（C票） 受験票（D票）	本学所定の用紙を使用し、記入上の注意・記入例に従って作成してください。
調査書（または成績証明書等）	ア. 文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し、厳封したもの。 イ. 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定試験合格者を含む）は厳封した合格成績証明書。（ア・イとも2013年9月1日以降交付されたもの）

※高等学校等より上級学校を卒業している場合は、高等学校等の調査書（または成績証明書及び卒業証明書）と最終学校の成績証明書及び卒業（見込み）証明書が必要です。

（注）一旦受理した出願書類、出願開始日以降の検定料の返還要求には応じません。

（注）一般入学試験前期日程の選択科目について、出願が受理された後の選択科目の変更はできません。

● 前期日程 2014年2月1日（土）

種類	時間	試験科目	配点
前期日程	9:30～10:30(60分)	国語(国語総合、古文・漢文を除く)	100点
	11:20～12:20(60分)	英語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング)	100点
	13:30～14:30(60分)	数学(数学Ⅰ・数学A)、化学(化学Ⅰ)、生物(生物Ⅰ、生物Ⅱの一部※)から1科目選択	100点

※生物Ⅱの一部＝「生物現象と物質について」（生物Ⅰの知識を基に考えることにより解ける内容とする）

※一般入学試験前期日程では各科目に基準点を設けています。総得点で合格最低点を上回っていても、1科目でもこの基準点以下となる科目があれば、不合格になる場合があります。

● 後期日程 2014年3月13日（木）

種類	時間	試験科目
後期日程	9:30～11:00(90分)	小論文(2題)
	11:20～11:40(20分)	志望調査書記入※
	12:40～ 順次	面接

※小論文に引き続き、面接試験の一環として志望調査書を記入してもらいます。

試験会場

種類	会場
前期日程	本学会場
後期日程	

本学会場：福岡女学院看護大学（〒811-3113 福岡県古賀市千鳥1丁目1番7号）

受験上の注意

1. 受験者は試験開始30分前までに各試験室に入室してください。試験開始30分前から試験に関する注意事項の説明があります。入室時に電子機器類の電源を切ってください。なお、受験票を必ず持参し、試験場建物入口で係員に提示してください。
2. 受験票は、受験中机上の受験番号札の側に置いてください。また、休憩時間に試験室外に出るときは、必ず携帯してください。
3. 他の受験者の迷惑となる行為は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退室させることがあります。
4. 受験票を忘れた人は、試験場建物入口の係員に申し出てください。
5. 試験時間中に机の上に置けるものは、黒鉛筆（HB以上のもの、和歌や格言等が印刷されている鉛筆は使用できません）・プラスチック製の消しゴム・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）・時計（辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。ただし、シャープペンシル（黒い芯に限る）は、メモや計算に使用する場合に限り机の上に置いてかまいません。また、忘れ物の貸し出しはできません。なお、座布団（無地のもの）・ひざ掛け（無地のもの）は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
6. 試験室や廊下の時計は必ずしも正確ではない場合があることに留意してください。
7. 試験開始から20分以内の遅刻については受験を認めますが、そのための時間延長はしません。交通事情、天候等を十分考慮の上、余裕を持って来場してください。遅刻者は、必ず試験場建物入口の係員に申し出て、その指示を受けてください。なお、20分を超えた遅刻については欠席とみなし、受験を認めません。
8. 試験時間内の退室は認めません。試験終了後は、監督者が指示するまで各自の席で待機してください。
9. 試験問題用紙及び解答用紙等の持ち帰りはできません。
10. 携帯品は各自で保管し、試験時間中は監督者の指示した場所に置いてください。
11. 試験場の下見は、前日（土曜・日曜・祝日は除く）13:00から17:00の間、試験場建物入口までとします。
12. 道路上などで、合格電報や電子メール等の勧誘を行う業者がいても、本学とは何の関係もありませんので注意してください。
13. 一般入学試験前期日程の選択科目について、出願時に選択した科目以外の科目での受験はできません。

※ 後期日程の面接は順次行いますので、受験者によって待ち時間があります。

昼食は各自で適宜とってください。食堂を利用できますが（食堂は営業していません）、座席に限りがあるため混雑が予想されることをあらかじめ承知してください。

その他の注意事項

- a. 試験時間中に監督者が受験者の本人確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- b. 試験時間中に日常的な生活騒音等（◇監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど◇航空機・自動車・風雨・空調の音など◇周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など◇周囲の建物のチャイム音など◇携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

不正行為について

① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
- イ. カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ウ. 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- オ. 解答開始の合図や指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
- カ. 試験時間中に携帯電話や電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7

合格発表

- 前期日程 2014年 2月12日（水） 10:00
- 後期日程 2014年 3月18日（火） 10:00

福岡女学院看護大学構内に掲示するとともに、受験者及び出身学校長に合否に関する通知書類を郵送します。電話による選考結果の問い合わせは、一切受け付けません。

※本学のホームページ上でも合格者の受験番号を掲載します（10:00～17:00）。これは受験者の便宜を考慮した補助的な方法です。正式な合格発表は、本学から郵送する正式な合否に関する通知書類によります。またホームページへの掲載にあたっては誤りの無いよう細心の注意を払っておりますが、閲覧環境等の条件により、正しく表示されないことがあります。このページを理由にした、入学手続きに関わる要求には一切応じられません。入試結果については、必ず本学から郵送する正式な合否に関する通知書類で確認してください。

8

入学手続き

前期日程は、一次手続き（入学金納入及び誓約書〈合格通知書類に同封〉の提出）と二次手続き（入学金を除いた入学時納入金の納入）をもって入学手続き完了とします。後期日程は、入学時納入金の納入（一括納入）及び誓約書の提出をもって入学手続き完了とします。

（注）いかなる理由があっても、手続き締切日までに手続きをしない場合は入学資格を取り消します。

種類	手続き締切日	納入金額
前期日程	2014年 2月25日（火）〈一次手続き〉	300,000
	2014年 3月11日（火）〈二次手続き〉	757,500
後期日程	2014年 3月26日（水）※一括納入	1,057,500

一旦納入した入学金は、事情のいかにかわらず返還しません。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2014年3月26日（水）17:00までにその旨を福岡女学院看護大学事務部まで連絡してください。授業料等を返還します。

入学式当日、特別の理由なく欠席した場合は、入学を辞退したものとみなします。

特待生制度（学業奨励奨学金／給付）について

一般入学試験前期日程の成績上位3名を特待生として、学業奨励奨学金（20万円）を給付します。該当された方には別途お知らせします。